

和牛改良の基礎となる優良雌牛を導入しました

要 旨

和牛改良を進める上では、雄牛だけでなく雌牛側からの改良も重要で、当牧場では優良雌牛から採胚を行い、府内農家で受精卵移植による増殖を図っています。

この度、九州（鹿児島県）から採胚用の改良基礎牛として5頭の優良雌牛を導入しました。導入した牛は、発育等に優れるとともに、枝肉重量、脂肪交雑に係る期待育種価も高く、今後の京都府和牛改良に貢献してくれると期待しています。



← 6月下旬
鹿児島県から無事到着

九州でのせり市風景 →



畜産技術センター
碓高原牧場